

花園町通り活性化プロジェクト

指導教員：片岡由香先生

大矢根 弘 星加 莉緒

村瀬 あみ 諸石 隆人



本日の流れ

01 対象地の概要



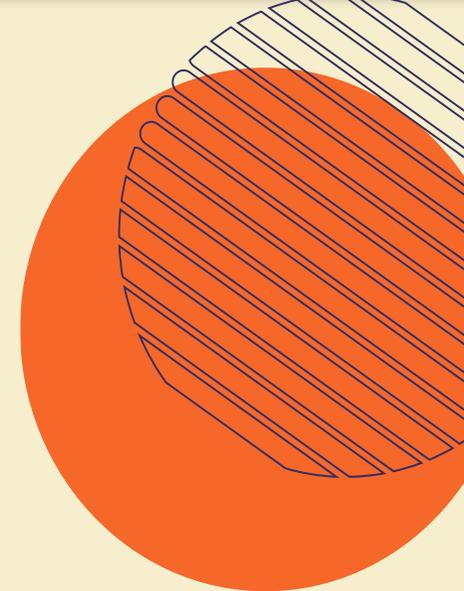
02 基礎調査と課題抽出



03 活動内容



04 まとめ



01 対象地の概要

対象地の概要

場所 花園町通り
(南堀端～松山市駅)

- 特徴**
- ・ 2017年 リニューアル
 - ・ 車道 6車線→2車線
 - ・ 最大10mの歩道空間
 - ・ アーケードの撤去
 - ・ 電線類地中化



<4D6963726F736F667420506F776572506F696E74202D208E9697E1343588A495518CA78FBC8E528E7389D4898092AC92CA82E87632736E>

対象地の概要

まつやま花園日曜市とは

開催時期 毎月第4日曜日
10:00～15:00

活動開始 2020年10月25日(日)～

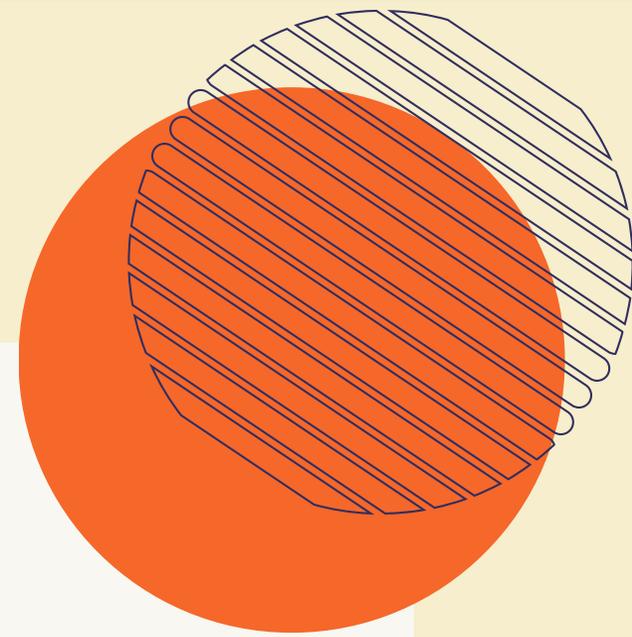
主催 花園みんなで創るプロジェクト

- 目的**
- まちなかの賑わい創出
 - 松山圏域の情報発信





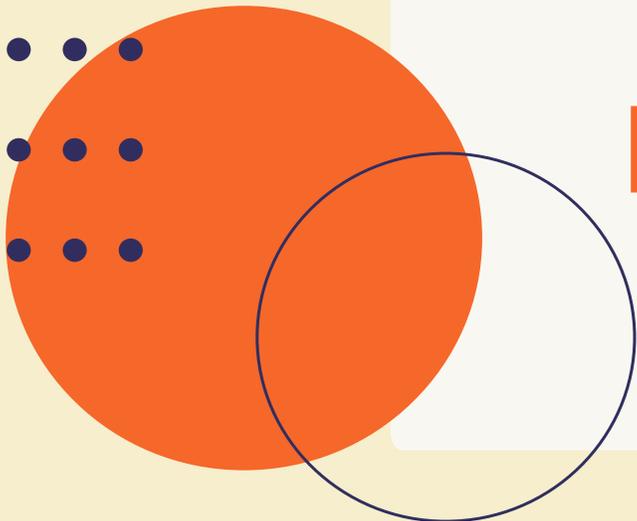
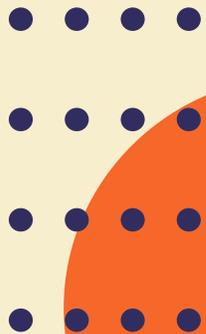
日曜市が抱える課題



I 若者が少ない

II 認知度が低い

III 周辺地域との繋がりが希薄
(市駅前や城山公園等)



基礎調査と課題設定について

調査時の様子



実態把握のための**基礎調査**（人数計測）

対象場所：花園町通り（UDCM前）

実施期間：2023年11月26日

～2024年12月22日

計測回数：10回

計測方法：UDCM前を通行した人を対象に

日曜日開催時間である10時から15時まで

各時間、初めの5分間 計測 ※花園日曜日関係者は除く

計測項目：男女/年代別（5段階）

調査結果 [日曜市の現状]

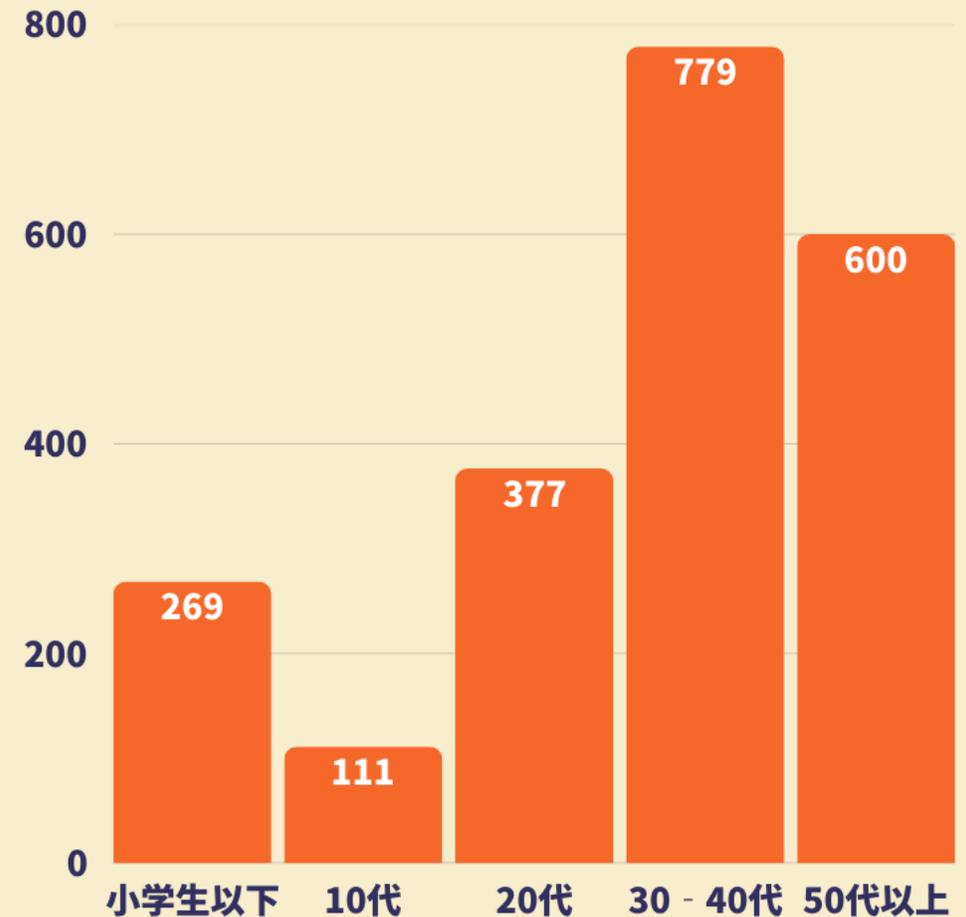
来客者の傾向

○10代（小学校高学年
～高校・大学生）

「生徒・学生」といわれる世代が111人/5.2%
休日にもかかわらず、極端に少ない

○子ども連れや比較的高い年齢層の
来客者が多い傾向

ひと月あたりの
平均来客数（人）



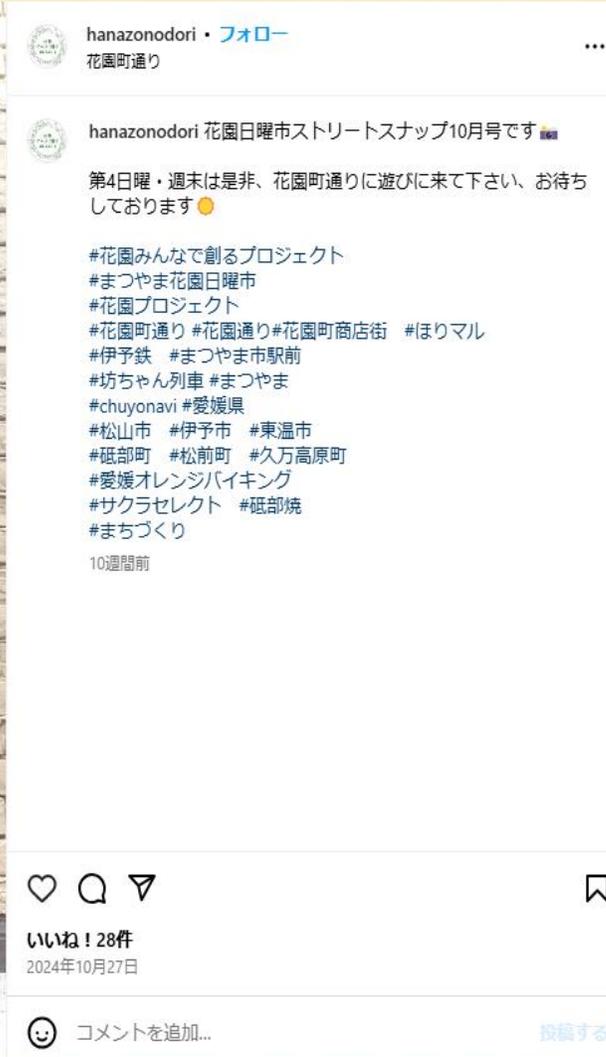
グラフ1：1回あたりの花園日曜市
平均来客数（10回計測）

03

活動内容

① ストリートスナップ

(2023年1月～2024年12月)



効果の期待される課題

I 若者が少ない

効果の期待される課題

II 認知度が低い

【 期待する効果 】

▶ 日曜市に来たことがない人

ストリートスナップをきっかけに
新規来訪者に期待

▶ 過去に日曜市に来てもらった人

参加者自身が花園Instagramに
掲載されることでの花園Instagram
ラムへの効果・花園日曜市への関心

まとめと今後 [ストリートスナップ]

- ・ 若者は撮影されることに前向き
- ・ 花園インスタグラムの宣伝効果

【今後】

撮影テーマ（EX.春、クリスマス） < 撮影数（投稿数）

※より積極的に若者へ声かけ

花園日曜市インスタグラム フォロワー数の推移

※2025/1/27現在

これまでの投稿に加え、
大学生視点でのストリートスナップ
投稿や出店者に関する投稿などを実施

開始当初から：約500人 増加

(+120%超)

【結果】

フォロワー数という視点から見ると
活動開始当初から、約500人（約1.25倍）増加し、
それに伴う閲覧数も増加

⇒認知度UP・リピーター増加に期待

⇒新規の来客や継続的な来客にも期待



②ボッチャ（スポーツ体験企画）

効果の期待される課題

■若者が少ない

開催日 2024年10/26（日）

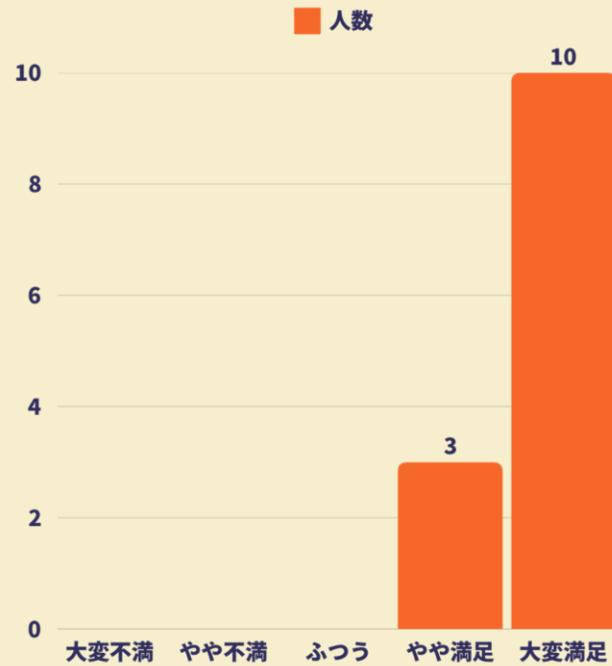
目的 ファミリー層に向けてのスポーツ企画
花園日曜市に関するアンケート調査

協力者 愛媛県ボッチャ協会の講師
花園みんなで創るプロジェクト

参加人数 約30名



アンケート調査結果・改善点



【アンケート回答/13名】

・ SNSで日曜市を知った方：3名

・ 全回答者が満足と回答

→ 要望 「子どもが遊べるブースが欲しい」

改善点

・ 看板等の設置

・ 役割分担

花園日曜市に関するアンケート

1. ご年齢を教えてください。←

(1)10代～20代 (2)30～40代 (3)50代～←

2. 本日の花園日曜市を知ったきっかけを教えてください。←

(1)たまたま通りがかった (2)SNSで知った ←

(3)以前に来たことがあり第4日曜日に開催していることを知っていた。←

(4)その他 () ←

3-1. 本日の日曜市の満足度←

(1)大変満足 (2)やや満足 (3)ふつう (4)やや不満 (5)大変不満←

3-2. 3-1の満足度についてそう思われる理由を差し支えない範囲で教えてください。←

() ←

4.日曜市で今後出店してほしいお店があれば教えてください。←

() ←

5. 今月は、話題のスポーツを知っていただくため、ポッチャを体験できるコーナーを

学生が企画しました。12月にはクリスマスイベントを企画しています。

今後の日曜市で実施して欲しい体験コーナーがあれば教えてください。←

() ←

③ 路上パフォーマンス

効果の期待される課題

若者が少ない

愛媛大学交響楽団
(オーケストラ)



meets4koku
(市民演劇団体)



アカペラオレンジ
(愛媛大学サークル)



④ 学校連携企画：伊予高校青少年赤十字部

子ども服の譲渡会（無料）

効果の期待される課題

若者が少ない

【活動目的と期待される効果】

- 若い世代への**認知度UP**↑（調査者）
- 出店者として参加することで
より記憶に残り、身近に
感じられる体験に（高校生）
- 衣服に関する出店者が少なく、
子ども連れの来客も多い中で、
日曜市に非常に効果高（日曜市）



活動時の様子

効果の期待される課題

III 周辺地域とのつながりが希薄



市駅前と花園をつなぐ

市駅前と花園日曜市の連携の実現

別々に行う予定だったクリスマスイベントを、市駅前と花園町通りをつなぐプロジェクトに市駅前のエリアマネジメントを考えるワークショップに参加（2024年7月31日、8月22日、10月27日実施）



花園みんなで創るプロジェクト

大学生



市駅前広場エリマネ社会実験実行委員会



⑤ クリスマスマーケット 活動概要

市駅前広場deクリスマス2024

(2024年12月15日 天気：曇りのち雨 気温：8.9)

- ◎子供向け工作ワークショップの実施
 - ・松ぼっくりツリー作り

- ◎スタンプラリー



花園日曜市クリスマスマーケット

(2024年12月22日 天気：晴れ 気温：9.1)

- ◎子供向け工作ワークショップの実施
 - ・松ぼっくりツリー作り
 - ・キャンドル作り
 - ・クリスマスリース作り
- ◎スタンプラリー

結果

- 親子連れの方が多く参加
- ブース：ほぼすべて完売
- 2つの場所での同時開催



**周辺地域とのつながりを
強めることができた**



ブース運営の反省・課題



- 工程表を作成し、作業分担を行った
- 看板に所要時間や対象年齢などを書くべきであった
- 待ち時間が発生しないようにスタッフの人数を考える
- お昼前など家族連れの方の来場が多い時間帯は円滑な運営ができなかった

今後について



花園みんなで創るプロジェクト



市駅前広場エリマネ社会実験実行委員会

- 共通のチラシや看板による周知
- 市駅前と花園日曜日市で主催者が異なるため、使える予算が違っていた
- 一緒に行うワークショップやイベントなどを増やし、協力体制をより強く

04 まとめ

I 全体のまとめ

- ①ストリートスナップ (SNS)
- ②ボッチャ
- ③路上パフォーマンス
- ④学生 (学校) 連携企画
- ⑤クリスマスマーケット
(市駅前社会実験との連携)



I 若者が少ない

②ボッチャ



③路上パフォーマンス

④学生連携企画

①ストリート
スナップ

⑤クリスマス
マーケット

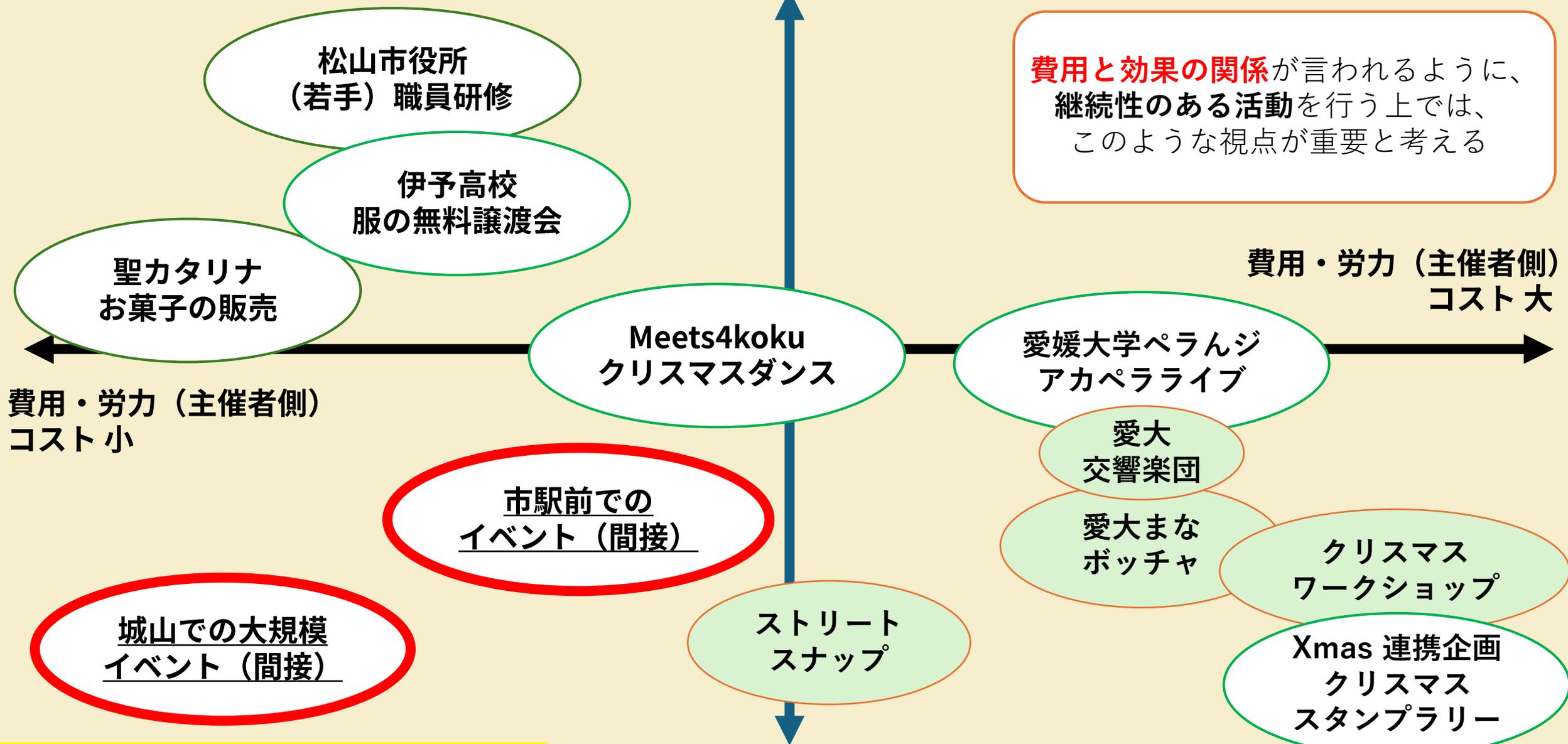
II 認知度が低い

III 周辺地域との繋がりが希薄

【全体のまとめ】

対象：参加者の認知UP・機会創出

*効果の大きさではなく性質を考慮



費用と効果の関係が言われるように、
継続性のある活動を行う上では、
このような視点が重要と考える

費用・労力（主催者側）
コスト小

費用・労力（主催者側）
コスト大

実施場所 緑枠：花園 赤枠：その他

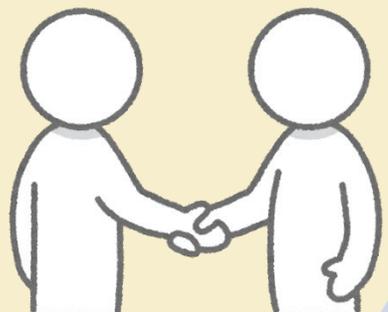
対象：来訪者を増やす（若者）

今後の展望



③賑わい創出
地域の情報発信

②継続性のある活動
[知識やノウハウの継承]
[周辺地域との連携]



①活動に共感や関心を持つ方の多様な参加
⇒継続的な参加



I 全体のまとめ

- ①ストリートスナップ (SNS)
- ②ボッチャ
- ③路上パフォーマンス
- ④学生 (学校) 連携企画
- ⑤クリスマスマーケット
(市駅前社会実験との連携)



I 若者が少ない

②ボッチャ



③路上パフォーマンス

④学生連携企画

①ストリート
スナップ

⑤クリスマス
マーケット

II 認知度が低い

III 周辺地域との繋がりが希薄